

- 平成26年度における届出受理件数は289件(対前年度比9.5%増)。
- 289件のうち、第1次審査で終了した件数は275件(第1次審査終了前に取下げがあった11件を除いた278件に占める割合は約98.9%)、第2次審査に移行した件数は3件(同約1.1%)。
- 第2次審査で終了した件数、問題解消措置を前提として独占禁止法上の問題はないと判断した件数はいずれも2件(すべて、平成26年度中に第2次審査に移行したもの)。

〔表1〕過去3年度に受理した届出の処理状況

	H24年度	H25年度	H26年度
第1次審査で終了したもの	340	257	275
うち禁止期間の短縮を行ったもの	(127)	(80)	(119)
第1次審査終了前に取下げがあったもの	3	3	11
第2次審査に移行したもの	6	4	3
合計	349	264	289

(注) 当該年度に受理した届出の内数であり、合計は当該年度の届出件数となる。

〔表2〕過去3年度における第2次審査の処理状況

	H24年度	H25年度	H26年度
第2次審査で終了した件数	5	3	2
問題解消措置を前提に問題なしとした件数	3	1	2
排除措置命令を行った件数	0	0	0

(注) 当該年度に届出受理したか否かに関わらず、当該年度において処理したものについて記載している。

〔表3〕外国企業を当事会社を含む企業結合計画の推移

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
日本企業と外国企業の統合計画	8	12	7	7
外国企業同士の統合計画	14	14	11	23
合計	22	26	18	30

(注) 表中の値は、一の統合計画(届出が複数行われている場合を含む。)を一単位としている。

- 企業結合審査の予見可能性及び透明性の向上を図る観点から、他の事業者の参考となると考えられる事例を中心に「主要な企業結合事例」として、審査結果を取りまとめ
- 「主要な企業結合事例」は、平成5年度以降、毎年、作成・公表しており、今回で22回目
- 平成5年度から平成26年度までにおいて、合計で238の企業結合事例を掲載
- 平成26年度は10事例を掲載

〔表4〕「平成26年度における主要な企業結合事例」の掲載事例一覧

No	事例の名称	二次審査	経済分析
1	佐藤食品工業(株)による(株)きむら食品の包装餅製造販売事業の譲受け		
2	リッジバック アクイジション エルエルシーによるプロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン(株)の事業譲受け		
3	王子ホールディングス(株)による中越パルプ工業(株)の株式取得	●	○
4	ノバルティス アーゲーによるグラクソ・スミスクライン(株)からの事業譲受け		
5	コスモ石油(株), 昭和シェル石油(株), 住友商事(株), 東燃ゼネラル石油(株)等によるLPガス事業の統合		○
6	(株)CKサンエツによる日本伸銅(株)の株式取得		
7	ジンマーとバイオメットの統合	●	○
8	(株)KADOKAWA及び(株)ドワンゴによる共同株式移転		○
9	マックスバリュ関東(株)と(株)マルエツ及び(株)カスミによる経営統合		
10	(株)東京都民銀行及び(株)八千代銀行による共同株式移転		